

保護者様

北九州市立花房小学校

校長 太田 敦生

令和3年度 1学期 学校評価のアンケート結果

保護者の皆様には、日頃から、本校の教育活動に深いご理解とご支援をいただき、ありがとうございます。

さて、本校の1学期の教育活動について率直なご意見をお聞かせいただき、ありがとうございました。今回いただきました結果を基に、本年度も家庭と学校とが協力し合い、来年度以降の教育のさらなる充実に、役立てていきたいと考えています。よろしく、お願いいたします。

4（よくあてはまる） 3（ややあてはまる） 2（あまりあてはまらない） 1（まったくあてはまらない）

※（ ）内の数字は、前年度後期に実施したポイント数です。

- 1 学校は、通信等によって教育活動の様子を保護者に知らせている。

4	3	2	1
59（66）%	36（32）%	4（2）%	1（0）%

- 2 学校は、（コロナ禍において）子どもの学力を保障しようと努力している。

4	3	2	1
55（50）%	37（41）%	7（9）%	1（0）%

- 3 学校は、家庭と連携して友だち同士のかかわり方など、子どもの学校生活に関する問題に取り組んでいる。

4	3	2	1
38（32）%	51（59）%	9（8）%	2（1）%

- 4 学校は、教職員で協力して、新型コロナウイルス感染症に対応している。

4	3	2	1
66（69）%	31（31）%	3（0）%	0（0）%

- 5 学校は、事故防止や安全確保について十分対応し、決まりを守って学校生活を送るように指導している。

4	3	2	1
62（54）%	36（44）%	2（2）%	0（0）%

※ 主に家庭での様子

- 6 子どもは、自分から朝のあいさつをしている。

4	3	2	1
49（45）%	40（49）%	10（6）%	1（0）%

- 7 子どもは、集団生活に必要な決まりや約束を守ろうとしている。

4	3	2	1
60（62）%	36（35）%	3（3）%	1（0）%

- 8 子どもは、学校での様子をよく話している。

4	3	2	1
50（50）%	38（39）%	11（9）%	1（2）%

9 子どもは、学校を楽しいと感じ、行くのを楽しみにしている。

4	3	2	1
57 (52) %	37 (38) %	5 (10) %	1 (0) %

10 子どもは、家庭で自分から進んで学習している。

4	3	2	1
27 (26) %	34 (32) %	34 (36) %	5 (6) %

11 子どもは、家庭でよくそうじや片付けをしている。

4	3	2	1
22 (18) %	35 (31) %	36 (39) %	7 (7) %

<学校より>

もうすぐコロナ禍2年目の1学期が終わります。昨年に引き続き、世の中の様子が大きく変化し、学校でも新たな生活様式での毎日を送っております。子どもたちも教員も感染予防を第一に考えながら、変化に対応した学習のしかたを進め、学校生活を送ってまいりました。幸い花房小学校は、コロナ臨時休校をすることなくこれまで学校生活を続けることができました。これからも、引き続きお子様の健康を第一に、確かな学力の定着、楽しく実りのある学校生活づくりに努めてまいりたいと思っております。あと数日で夏休みですが、無事に終業式の日を迎えられるよう取り組んでいきます。

さて、アンケート結果についてですが・・・

- アンケートの1～5の学校での教育活動については、全ての項目で、89%以上の方々が、4（よくあてはまる）、3（ややあてはまる）とお答え頂いていることを嬉しく思います。しかしながら、昨年度後期は91%以上だったので、2パーセントほど下がっております。来学期は、この状況をさらに向上するよう、取り組んでいきたいと思ひます。また、項目3の「学校は、家庭と連携して友だち同士のかかわり方など、子どもの学校生活に関する問題に取り組んでいる。」については、昨年同様、他の項目に比べて4（よくあてはまる）のポイントが低い傾向があります。家庭訪問、授業参観や学校行事などが十分に行えず、保護者の皆様とのかかわりがもてない傾向があったことが考えられますが、引き続き、保護者の皆様との連携の在り方を模索しながら、友だち同士とのよりよいかわり方についてアンテナを張り、適切な指導に努力してきたいと考えております。
- 「主に家庭での様子」については、昨年と同様、6～9の項目について4（よくあてはまる）、3（ややあてはまる）を合わせて88%以上の回答となりました。特に、9の項目「子どもは、学校を楽しいと感じ、行くのを楽しみにしている。」に対しては、94%の子どもたちが、学校に行くのを楽しみにできているようで、今後も各ご家庭との連携をしっかりとち、100%をめざしてきたいと考えております。
- 10「子どもは、家庭で自分から進んで学習している。」の項目は、4（よくあてはまる）、3（ややあてはまる）が合わせて61%で、前期（58%）より若干上がっていますが、あまり変わらず低い傾向にあります。コロナによる学習環境、学習様式、学習方法をよりよい方向へチェンジし、「子どもたちが自ら学習に向かう意欲が高まるように指導に努力してまいります。家庭学習の大切さについても、引き続き指導していきます。ご家庭での声かけを、よろしくお願いいたします。
- 11「子どもは、家庭でよくそうじや片付けをしている。」の項目では、前回49パーセントから57%と8ポイントアップしております。ご家庭でのご指導の成果だと思ひます。ただ、43%が、2（あまりあてはまらない）1（まったくあてはまらない）という回答でした。身の回りの整理整頓や片付けをすることで、学習に取り組む集中力等が向上し、よい効果があります。学校でも指導いたしますが、ご家庭でもそうじや片付けへの取り組みをよろしくお願いいたします。来学期に向けて、学校は、家庭と協力して、子どもたちの成長を見守ってきたいと思ひます。よろしくお願いいたします。